

令和5年度第1回運営協議会 議事録

出席委員：田中孝志、加登武博、白井良夫 岸本恭子、中田加欣子、
松本実加、河原周子、萬田富三、内田晃子、幸山まどか

校長：花光潤一

陪席：藤森指導主事（伊丹市少年愛護センター）

1 開会

2 会長あいさつ 田中孝志 会長

3 委員委嘱

4 委員紹介

5 内容

- (1) 学校長から
- (2) 授業参観 1年から6年まで
- (3) 学校運営協議会について
- (4) 協議



校長

○安心安全について、学校のきまりを子どもたちに徹底指導し、3年前より病院受診者数は減少している。

○学力について2018年からCRT検査で算数に挑戦していた。今年度から国語に変更した。変更した理由は、研究を国語と道徳に変えたため。この状況を見て授業の取り組み方や宿題の出し方、家庭学習の進め方を考察し学力アップを目指し、授業力向上につなげたい。

○豊かな心の育成について、家庭への協力依頼、道徳教育の充実、学校行事の充実を図る。

○体力について、スポーツテストの取り組み強化と外遊びの充実。

○人材育成について、30代教員が40%を占めており、ミドルへの成長を指導する。

授業参観

【1年生】



【5年生】



【4年生】



【広報委員の掲示物 先生のプロフィール】



学校運営協議会について・協議

・学校運営協議会として何をしていくべきか話してみましよう。

・子どもたちを中心とした地域連携

・地域の子どもを見守っていく。

・学校と地域の架け橋。

・保護者として感じた疑問を共に解決していく

・保護者側の意見を述べたい。

・保護者.地域. 学校の意見をつなぐ。

・地域連携

・学校運営協議会は、学校・保護者・地域が一緒になって学校を盛り立てていくものである。

①校長の経営方針の承認②学校支援③学校・教育委員会に意見を述べる④人事面で意見を述べる事が出来る機関である。そして学校・子ども・地域・保護者をコーディネートする役割である。そこで今年度学校運営協議会で何を柱に取り組むか委員の方から意見を出し

てみてください。

- ・元気な身体、体力向上
- ・安全面から地域の見守り
- ・ミマモルメが反応しないときがあるため、帰りの見守りをしたい。
- ・学力向上。中でも総合学習で学ぶ発信する力・人間力を高めたい。
- ・土曜学習。学習だけでなく人との関わりも学ばせたい。そのための人材確保。
- ・家の前に毎日、朝40分間立っている。今年からの取り組みであるが最近は子どもからあいさつしてくれるようになった。
- ・昔、学校は聖域と言われていた。学校運営協議会は、地域と学校を結びコミュニケーションを取り地域を率先していく。

たくさんの意見が出ましたが、少しのことでもいいので何か取り組みを形にしていきたい。

「見守り」を主軸に安全性について次の学校運営協議会を進めていきましょう。

現在、自治会、PTAで行っている見守り体制を情報共有し、子どもたちの安心安全が確保できる昆陽里小学校をめざしましょう。

まずは、広報として見守りの実態をお知らせ出来る情報提供をしていきましょう。

(5) その他

6 閉会